

秋田魁新報 2021年10月17日付 県南

三関産サクランボを乾燥

ミッチェリー、いかが

道の駅おがち 湯沢翔北高生が販売

湯沢翔北高校（湯沢市）の生徒が手掛けたドライフルーツ「ミッチェリー」と、ミッチェリーで作った「サワーの素」の販売イベントが16日、同市の「道の駅おがち」で開かれ、生徒5人が販売や来場者アンケートに取り組んだ。

イベントは同校の授業「課題研究」の一環。総合ビジネス科の3年生3人が売り場での接客を、2年生2人が来場者に知名度などを尋ねるアンケートを担当した。

3年生の佐藤未希さんは「接客は初めてで緊張したが、お客さんが優しく話し掛けてくれて丁寧に対応することができた。ミッチェリーとサワーの素の知名度をさらに上げるため、課題を後輩に引き継いで地域に定着できるように努力したい」と話した。

ミッチェリーは佐藤錦、ナポレオン、紅さやか、秀雅錦

秋田県醗酵工業によると、サワーの素はこれまでに半数ほどが販売済み。「さっぱり」として飲みやすい。サクランボの味もしっかりしている」といった感想が寄せられているという。（小林智彦）



ミッチェリーの売り場で販売する生徒

©秋田魁新報社